

2024 年 4 月発信

報道関係各位

厚さ 7cm 以下の荷物が複数回受け取れる、戸建て住宅向けポスト一体型宅配ボックス発売 ～戸建て住宅へ宅配ボックスの普及を促進し、物流 2024 年問題を克服へ～



ポスト・宅配ボックスのシェア No.1※1 企業の株式会社ナスタ（本社：東京都港区、代表取締役兼 CEO：笹川 順平、以下ナスタ）は、戸建て住宅向けの新商品、ポスト一体型宅配ボックス「Nasta Box + POST（ナスタボックス プラスポスト）」の発売を今年夏に予定しています。発売に先立ち、全国のエクステリア展示会へ新製品を出展、いち早くご紹介します。

■背景と目的

ECの普及やネットオークション、フリマアプリなどの利用増加により、大型郵便物や小型の宅配便など、小さい荷物の取り扱いは増加しています。さらに物流業界では 2024 年問題として、今月からトラックドライバーの時間外労働の 960 時間上限規制が適用され、労働時間が短くなることで輸送能力が不足し、モノが運べなくなる可能性が懸念されています。国は 2024 年度に再配達率 6%を目指すことを発表し、多様な荷物の受け取り方を推奨、宅配ボックスの普及や消費者の行動変化を促していますが、宅配ボックスの設置率※2 は 40.5%、住居形態別にみると「戸建住宅」31.1%、「マンション」62.0%、「アパート」23.3%と、マンションに比べ、戸建てやアパートへの設置率が低く、普及促進が課題となっています。

ナスタが戸建住宅に住む宅配ボックス利用者 400 人へ調査した結果、「1 日に複数個の荷物が自宅に届いたことがある」と答えた人が 89.3%、届いた荷物の種類（大きさ）では、「3.5～7cm の小型荷物を含む複数個の荷物が届いたことがある」と答えた人は 85.0%と、1 日に小型荷物が複数回届き、受け取れなかったことによる再配達が起きています。フリマアプリの需要拡大で、よく利用される厚さ 3.5～7cm の小型荷物のニーズが増えたことが背景にあると考えられます。

さらに、宅配ドライバーの実態調査※3 では、取り扱っている荷物全体の約 3 割が 3.5～7cm 以下の小型荷物だということが分かりました。約 7 割の宅配ドライバーは、3.5～7cm 以下の小型荷物が複数投函できる宅配ボックスが普及したら、再配達は減ると思うと回答したことから、小型荷物の複数回受け取りに対する需要が、物流・消費者のどちらにもあることが分かりました。

集合住宅だけでなく、戸建て住宅への宅配ボックス普及が求められている中、大型郵便物や小型の宅配便などが複数回受け取れる新型のポスト一体型宅配ボックスの普及を通じて、再配達削減に取り組み、物流の 2024 年問題の克服を目指します。

■製品概要

ポスト一体型宅配ボックス「Nasta Box+POST（ナスタボックス プラスポスト）」

【設置タイプ】3種類 壁埋め込み／門柱ユニット／壁付け

【カラーバリエーション】7種類 ホワイト／ライトグレー／マットブラック／アッシュ／ウォールナット／ミディアムウォールナット／ダークウッド

【大きさ】2種類 サイズ：M（W39cm×D31.7cm×H59cm）／サイズ：L（W39cm×D47.7cm×H59cm）

【開き勝手・取り出し】4種類 左勝手（前入れ前出し or 前入れ後ろ出し）／右勝手（前入れ前出し or 前入れ後ろ出し）

※前入れ後ろ出しはサイズ：Lのみ対応

●製品 web サイト：<https://www.nasta.co.jp/product/delivery-box/detached-house-brand>

カラーバリエーション



組み合わせ多様な門柱ユニット



■特長

①シンプルなデザインを追求したポスト一体型宅配ボックス

ポストと宅配ボックスの外扉は、外構に馴染みやすいシンプルなデザインを追求し、

1枚扉を採用。

ポストと宅配ボックスが一体になっていることで、導入コストや施工手間も軽減できます。



②2個目の荷物を受け取れる複数投函口を搭載

宅配ボックスに高さ7cmの複数投函口を設け、フリマアプリで流通の増えた「ゆうパケットプラス」など、小型荷物を2個目以降も受け取ることができます。

複数投函口に設けた独自の盗難配慮機構「ナスタガード7」は抜き取りを防ぐフラップ構造になっており、荷物の盗難に配慮しています。

また、自動ロック機構を設けることで、1個目の荷物が複数投函口に投函された場合も自動で宅配ボックスがロックされ、鍵のかけ忘れを防止します。

③豊富なカラーバリエーションと設置パターン

7色の外扉カラー、左右勝手や前入れ後ろ出し対応など、豊富なバリエーションをご用意。

設置方法も選択でき、様々なお家の設計プランに合わせた提案が可能です。



■新製品出展情報

発売に先立ち、以下のエクステリア展示会で新製品をご紹介します。

●第17回 エクステリア×ガーデンエキシビション (EXG) 2024 (<http://www.ex-exhibition.jp/>)

- ・開催日時：2024年4月11日(木)・12日(金)10時～17時 (12日は16時まで)
- ・開催場所：幕張メッセ国際展示場ホール4・5・6
- ・ナスタ出展ブース場所：コマ番号43

●第15回エクステリア&ガーデンフェア名古屋 2024 (<https://eg-fair.jp/>)

- ・開催日時：2024年5月23日(木)・24日(金)
- ・開催場所：ポートメッセなごや第3展示場
- ・ナスタ出展ブース場所：未定

●第17回関西エクステリアフェア 2024 (<https://www.kansai-exfair.com/index.html>)

- ・開催日時：2024年5月30日(木)・31日(金)
- ・開催場所：インデックス大阪1・2号館
- ・ナスタ出展ブース場所：未定

●エクステリアフェア in 九州 2024 (HP 準備中)

- ・開催日時：2024年6月26日(水)・27日(木)
- ・開催場所：マリンメッセ福岡 B館
- ・ナスタ出展ブース：未定

■ナスタについて

ナスタは今年で創業94年、住環境に係るプロダクトやサービスを通じて、“すべての人に あたらしい きもちよさ”を提案している企業です。近年では、社会課題となっている物流問題に対して課題解決に取り組み、再配達削減のソリューションとして注目をされている郵便受け・宅配ボックスのプロダクト開発を推進、国や自治体、大手EC企業や物流企業と協働し普及に努め、シェアNo.1※の実績を獲得。暮らしが大きく変化する現代において、今年はインターホン市場にも新規参入し、新しい価値をお客様へ提供しています。「住むを良く」をコーポレートビジョンに掲げ、今後も課題解決に取り組むリーディングカンパニーとして、皆様に必要とされる企業となれるよう努めてまいります。

※1 ナスタ調べ (2022年郵便受け・宅配ボックス市場シェア数及び実績販売数量より推計)

※2 置き配に関する実態調査 (<https://www.nasta.co.jp/news/2023/2023121101.html>)

※3 宅配ドライバー実態調査 (<https://www.nasta.co.jp/news/2024/2024040401.html>)

〈会社概要〉

【代表者】代表取締役兼 CEO 笹川順平
【創業】1930年8月4日
【資本金】1億円
【事業内容】新しいライフスタイルの企画・開発

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社ナスタ 広報担当 宮本仙葉
Tel: 03-6897-3537
Mail: s-miyamoto@nasta.co.jp